

令和〇〇年度 個別的教育支援計画
〔個別の指導計画〕

令和〇〇年4月25日記入

ふりがな 氏 名	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇	性 別	〇	学 級	2年〇組	記入者 (所属)	〇〇 〇〇 (担任)
-------------	--------------------	--------	---	--------	------	-------------	---------------

(年 間)

目 標	・ 教師や友達の話を知ろうとすることができる。
評 価	

(1 学期)

	実 態	指導目標	指導場面	指導の手立て	評価
学 習 面	【うまくいっている状況】 ○生活科など、興味のある学習には積極的に取り組むことができる。 【つまづいている中でもうまくいっている状況】 ○担任の説明中に思いついたことを一人でつぶやくことが多いが、名前を呼ぶと黙って話を聞くことができる。	○町探検の学習で、教師や友達の話を知ることができる。	○授業 ○休み時間 給食	○教師が説明をする際は、実物や身振りを交え、分かりやすく伝える。 ○本児のつぶやきのよさを認め、周囲の児童に伝えて、児童同士のやりとりをつなぐ。 ○本児の興味のある話を聞いて思いを受け止め、信頼関係を形成する。	
生 活 面	【うまくいっている状況】 ○友達が好きで、自分からかかわろうとすることができる。 【つまづいている中でもうまくいっている状況】 ○連絡帳を書く時間に友達とおしゃべりをするところがあるが、そばに行くと「連絡帳」と声をかけると、取り組むことができる。	○連絡帳を書くことができる。	○帰りの会	○連絡帳を書く際、内容を小さなメモにし、本児にそつと渡して声をかける。 ○連絡帳が書けたら、となりの友達と確認し合い、互いにできていたら握手をする。	

本人及び保護者の願い	【本人】 ・ 町探検の学習をがんばりたい。 【保護者】 ・ 学校で友達と仲良く過ごしてほしい。
健康上の配慮等	・ ADHDの診断（〇〇〇〇病院・平成〇〇年〇〇月〇〇日）

合理的配慮	教育内容・方法	・ 座席の位置を前方にし、集中しやすいようにする。 ・ 準備物や活動内容をメモで渡し、自分で確認しながら進められるようにする。
	支援体制	・ 授業中に本児が一人で廊下等を歩いているのを見かけた場合、教室に戻るよう声をかけるとともに、担任へ校内電話等で連絡する。
	施設・設備	・ 特になし。

記載内容について承諾しました。 令和〇〇年5月10日 保護者名（ 〇〇 〇〇 ）
